

東南アジア漁業開発センター（SEAFDEC）の実施する 沿岸漁業管理研修への**学生参加募集（本募集）**

この度、北大水産科学研究院が部局間交流協定を締結している地域漁業振興政府間機関である東南アジア漁業開発センター（SEAFDEC）が実施する下記のタイ大学生を対象とした沿岸漁業管理研修（英語で実施）に北海道大学水産学部、水産科学院より学部学生、大学院生の計5名の派遣参加を予定しております。北大より派遣される学生には、函館からSEAFDEC訓練部局（タイ王国サムトプラカン県の研修地）までの往復旅費に関して大学より上限10万円までの補助が行われます。なお、滞在中の研修費（約3,000円）ドミトリー宿泊費（約120円/泊）、食費（実費）については自己負担となります。

記

1. 研修プログラム：大学生に対する沿岸漁業管理研修（The Friendly Use and Conservation for the Sustainable Fisheries Resources）
2. 派遣期間：2011年10月16日（日）～30日（日）（事前説明及び旅行日を含む）
3. 研修場所：SEAFDEC訓練部局（タイ王国サムトプラカン県）
4. 参加対象者：タイ国の大学生（複数校から40名近く）
（参考）SEAFDECのweb site（<http://www.seafdec.or.th/courses/univer.php>、<http://www.seafdec.or.th/courses/youngcamp.php>）



募集要項

1. 応募資格

- （1）北大水産学部、水産科学院の在学生（**専攻、学科、学部生、院生を問わない**）
- （2）派遣日までに、自分でパスポートを準備できる者
- （3）研修は英語で行われるので、英語での研修を受ける覚悟のある者
- （4）授業に関して担当教員の了解を得れる者

2. 応募手続

参加を希望する者は、下記の手続きを取ってください。

- （1）タイでの大学生研修に参加することで何を経験、学びたいかについてレポート（A4で日本語で2ページ、英語でそれを要約したもの1ページ）の提出
- （2）**レポート提出期限及び提出先：9月10日、岡本（管理研究棟N108）**
- （3）希望者が5名を超える場合には、選考委員により5名を選考します。
- （4）採用者には、岡本より連絡します。

3. 派遣手続

派遣手続（航空券の手配等）は大学で行いますが、旅行日程等に関して相談のある者は事前の相談を受け付けます。

4. 説明会の開催

本研修プログラムに関して9月6日(火)N407(13:30~)において説明会を開催しますので、関心のある者は参加してください。

担当教員：国際交流センター 岡本（N108， 内線5522）

（参考）SEAFDEC訓練部局の位置



The Friendly Use and Conservation for the Sustainable Fisheries Resources の研修プログラムの日程は下記の通り。

Map of SEAFDEC/TD

SEAFDEC TRAINING DEPARTMENT

1. **Conference Room**
(Fishing Workshop Building
2nd floor Room no. 201)
2. **Lecture Rooms**
(Fishing Workshop Building
2nd floor Room no. 202, 203)
3. **Training and Extension
Section**
(Main Building 2nd floor Room 201/1)
4. **Multimedia Section**
(Main Building 2nd floor Room 203)
5. **Finance Division**
(Main Building 1st floor Room 105)
6. **Dormitory**

